**４Ｋ32型液晶モニタ**

**仕様書**

令和７年10月

地方独立行政法人大阪府立病院機構

大阪急性期・総合医療センター

１　調達物品の概要

　４Ｋ32型液晶モニタ　２式

　【構成内訳】

　　・４Ｋ32型液晶モニタ　２台

　　・ＳＤＩ分配器　　　　１台

　　・マウント金具　　　　１台

２　調達物品に必要な性能

２‐１　4K32型液晶モニターは以下の要件を満たしていること。

２‐１‐１　解像度は3,840×2,160ピクセル以上であること。

２‐１‐２　輝度は1750cd/㎡以上であること。

２‐１‐３　コントラスト比は1,000,000：1以上であること。

２‐１‐４　入力端子として、12G-SDI、DisplayPort、HDMI、3G-SDIを装備していること。

２‐１‐５　HDR対応ガンマ（HLG）搭載であること

２‐１‐６　広色域BT.2020対応であること。

２‐１‐７　3D信号はサイドバイサイド/ラインバイライン/トップ＆ボトムに対応していること。

２‐１‐８　CLONE（クローン）画面を出力できること。

２‐１‐９　重量は11kg以下であること。

２‐１‐10　既存アームに設置が可能なこと。

２‐２　SDI分配器は以下の要件を満たしていること。

２‐２‐１　電源のスイッチを設けていること。

２‐２‐２　電源ケーブルは抜け止め防止機構が装備されていること。

２‐２‐３　ラックマウントが可能なこと。

２‐２‐４　４Ｋ信号に対応していること。

２‐２‐５　対応規格としてSMPTE　ST 2082-1準拠していること。

３　納入期限

３-１　令和８年３月31日（火）まで

４　性能・機能以外に関する要件

４‐１　設置条件等

４‐１‐１　センターが用意した1次側設備（空調設備、電気設備、給排水設備）以外に必要な

設備があれば、受注者の負担において用意すること。

４‐１‐２　調達物品の設置に関して、機器の搬入、据付、配管、配線、調整に要する全ての費

用は、本調達に含まれる。

４‐１‐３　調達物品の搬入等について、センターの診療業務に支障をきたさないよう、センタ

ー職員と協議の上その指示によること。

４‐１‐４　設置工事は、納入予定日、設置予定期間を事前にセンター職員と打合せ、そのスケ

ジュールに従い完了すること。

４‐２　障害支援体制

４‐２‐１　通常の使用で発生した故障の修理及び定期的保守点検を実施できる体制であること。

４‐２‐２　年間を通じて連絡ができる体制であり、障害発生通知後速やかに復旧作業が開始でき

る保守体制であること。

４‐２‐３　調達物品の納入後においても、稼動に必要な消耗品及び故障時に対する交換部品の安定した供給が確保されていること。

４‐３　教育体制等

４‐３‐１　取扱説明書は日本語版で1部提供すること。

４‐３‐２　センター職員に対する導入時教育訓練は、センターが指定する日時、場所で行うこと。

また、納入後1年間は随時対応すること。

４‐３‐３　既設システムとの接続は、事前にセンター職員と打合せ、そのスケジュールに従い完了すること。

４‐４　保守体制等

４‐４‐１　通常の使用で発生した故障の修理及びアフターサービス・メンテナンスの体制が整備

されており、故障発生時には速やかに技術者を派遣し、修理が行える体制であること。

４‐４‐２　納入検査確認後１年間は，通常の使用により故障した場合の無償修理に応じること。

４‐４‐３　障害発生時において、復旧のための通報を受けてから速やかに現場対応できる体制であること。

４‐５　その他

４‐５‐１　調達物品は入札時点で製品化されていることを原則とする。

４‐５‐２　納入までの間に、調達物品の仕様変更やソフトウェアのバージョンアップがあった場合には、センターと協議し、最新の製品を納入すること。

４‐５‐３　本仕様書に記載のない事項は、その都度協議に基づいて決定すること。